



吉田地区 住民自治協議会だより

43号

キャッチフレーズ 「人の和と 地域の輪もて 我が吉田」

発行責任者 水内 和義 編集 吉田地区住民自治協議会だより編集委員会
事務局住所 長野市吉田3-22-41 ノルテながの2階 TEL 026-263-6224 FAX 026-266-0371

我が街の 住民自治活動

吉田地区住民自治協議会
会長 水内 和義



吉田地区の皆様方におかれましては、平素より住民自治協議会の事業推進にご

理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和三年度の評議委員会は、新型コロナウイルス感染症を避けるため、昨年に引き続き不本意ではありますが書面表決による議決と致しました。総事業費一億円を超える決算が可決され、更には、本年度予算案も成立し、新年度各事業がスタートしました。

昨年は、猛威を振るっている新型コロナウイルスによる感染が衰える気配がない状況下で事業計画が軒並み中止、あるいは延期を余儀なくされ、スポーツ大会、吉田ふるさと夏祭り、吉田町民大運動会、文化祭、成人式、交歓会等の中止を決断し、感染拡大を防ぐ対策を取ってまいりました。各部会や、吉田の住民からその都度各事業の「やる」か「中止か」の問いに、状況を見つつ、「NO」を決断してまいりました。感染者を出してはならない、この一点を軸に安全、安心が守られるかを常に

考え、県・市の動向を注視してまいりました。幸いクラスター（集団感染）の事例は出ておりませんが、いつ発生するのかわからない状態です。

また、前年度まで実施しておりました吉田小学校区放課後子ども総合プランの運営は長野市との指定管理者制度の契約満了をもって終了致しました。長野市立吉田公民館、長野市吉田老人福祉センターの長野市との指定管理者業務は引き続き取り組んでまいります。

本年度事業に携わる約八十名余名の役員及び二十名の職員及び約七千万円超の事業費により、各部会や委員会等の各種事業の実施に向け動き出しました。

毎日、県内の感染者数が発表される度、マスクの着用、手洗い、身体的距離の確保（密集、密接の回避）の実践を強く意識しています。今できる最低の事を確実に行うこと、これに尽きるのではないのでしょうか。ワクチン接種も順次実施される予定ですが、まだ正確な時期は示されていません。このワクチンが早く人々に廻ることを祈るばかりです。本年度、新型コロナウイルスに関係なく実施される事業があります。

国政選挙と市長選挙です。四月には参議院長野選挙区補欠選挙が実施され、秋には、衆議院総選挙、長野市長選挙が予定されています。投票に関しては様々な意見がありますが、国民の権利として投票を

お願いいたします。極力投票率の低下を避けたいと思います。

吉田も例外ではありませんが人口減による逆三角形の構図は解消しません。七十、八十になっても働かなければならない時代、若年労働者が少ない時代、労働力は海外からの移住者で賄う時代、考えつかない事柄が次々に出てくる世代になるかと危惧しているところです。

終わりに長野市との協定により住民自治を担う吉田地区住民自治協議会といたしましては、多様化する社会を念頭に、人と人との結びつきを大切に、この吉田の町が賑いのある活気に満ちたまちづくりに向け取り組んでまいりたいと考えておりますので、これからも皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お知らせ

吉田ふるさと夏まつり 中止について

令和3年7月17日（土）18日（日）開催予定の吉田ふるさと夏まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大予防を考慮し中止することといたしました。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

就任のご挨拶



副会長 黒柳 文男

この度、吉田地区住民自治協議会の副会長に任命されました小町区長の黒柳文男です。

吉田地区住民自治協議会は、各部会及び委員会並びに各種協議会と緊密な連携を基に吉田地域の皆様方相互の交流・親睦を図り、住民の皆様方との連携により生活環境の改善・保持に努力し、文化・地域の福祉向上及び防災体制等の確立を図ることを目的として活動をしている組織です。行政のような財源・組織・権限は持ちませんが、行政では手の届かない各地域の課題に取り組み身近な組織です。吉田地区が安心・安全で、幸せを感じ、楽しみがあり愛着の持てる吉田地域を住民の皆様方と力を合わせて実現を目指したいと思っております。

退任のご挨拶



前副会長 押見 善一

各町の区長さんをはじめ、各種委員会や協議会等の協力団体の皆様方のご指導とご協力を賜り、新型コロナウイルス禍の中、吉田地域の発展のため微力ではありますがお役に立てますよう努めたいと思っております。明けのない夜はありません。皆様方からの小さな声を発信して頂けますようお願い致します。

令和2年4月に吉田地区住民自治協議会の副会長に任命されましたが、吉田横町区長を退任する予定だったため1年間で退

任させて頂きました。

令和2年度は、コロナ禍の影響によりほとんどの事業や行事が中止となつてしまい、副会長としての職責を果たすことなく退任しましたこと、申し訳なく思っております。

今年度もコロナウイルスが収束せず、年度当初から行事等が中止となつておりますが、いずれワクチン接種が行き渡り、通常の活動が出来るものと期待しております。

私は、恐縮でございますが、後任者の急な都合により横町区長をもう1年続ける事にはなりました。

よろしく願っています



長野市吉田支所長 松本 浩隆

本年四月に吉田支所長として着任いたしました松本浩隆と申します。

日頃、吉田地区の皆様には、市政への格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

私は、平成十三年度から四年間、吉田公民館係長としてお世話になりました。当時、公民館役員としてお世話になつた方々が、現在では区長さんとして活躍されており、大変心強く感じております。

吉田地区は、公共交通の利便性がよく、暮らしやすいまちで、また、歴史ある多くの有形・無形の文化財が存在する魅力的なまちだと感じております。

各町区の区長様をはじめ、皆様方のご指導とご協力を賜り、吉田地区の更なる発展のために少しでも貢献できるように、誠心誠意努力して参りますので、よろしく願っています。

本年度の評議委員会は書面での議決を行い、令和2年度事業報告及び決算報告、令和3年度事業計画及び予算は、原案のとおり承認されました。

令和3年度 主な事業計画

区長部会

- 中心組織として関連機関等との連携・協議・調整を行う。
- 長野市住民自治協議会理事会、各種会議、行事への出席
- 各種要望、募金の取りまとめ
- 先進地視察研修
- 吉田地区防災訓練 ・ 住民自治協議会だよりの発行

環境美化部会

- ・ゴミゼロ運動
- ・花いっぱい運動
- ・長野市資源再生センター等視察
- ・地域支援事業

安全・安心部会

防災・防犯委員会

- ・吉田地区防災訓練 ・ 各種行事における警戒警備
- ・地域安全活動（振込詐欺・空き巣防止の街頭広報）
- ・大いちょうパトロール

交通安全委員会

- ・白線引き事業 ・ 交通安全パトロール、街頭指導
- ・各種行事における交通安全協力 ・ 石碑周辺の整備・清掃
- ・交通安全55周年祈願祭

福祉・保健部会

第二次吉田地区地域福祉活動計画の推進

福祉委員会

- ・福祉推進員研修会 ・ 男性の地域デビュー
- ・福祉バザー（東急ライフわいわいドーム）
- ・地域福祉関係団体情報交換会 ・ コミュニティ広場
- ・福祉講演会 ・ お茶のみサロン事業

保健委員会

- 8月まで中止
- ・健康講座、運動講習会（身近なものを使って自分の健康管理）、健康食講習会（生活習慣予防）

教育・公民館部会

人権・同和教育委員会

- ・第20回人権を認め合う住民の集い（吉田小学校）
- ・各町単位の人権同和教育研修会 各町年間1回開催（必須）

育成会委員会

- ・風船バレーボールレクリエーション—5月23日（日）中止
- ・第11回ドッジボール大会—6月27日（日）中止
- ・たつみ祭り子ども広場—7月18日（日）辰巳公園 中止
- ・クリスマスフェスティバル 11月28日（日）ノルテナがの多目的ホール

青少年委員会

- ・第34回「吉田町青少年健全育成住民の集い」 1月30日（日）
- ・吉田地区防犯協会との合同パトロール
- ・学校、地域ボランティア活動

公民館委員会

- ・野球、ソフトバレーボール大会—5月30日（日）中止
- ・2021吉田ふるさと夏まつり—踊り—7月17日（土）中止
- ・第95回吉田町町民大運動会 10月3日（日）吉田小学校
- ・第35回吉田町文化祭 11月7日（日）
- ・吉田町俳句の日 11月7日（日）
- ・吉田町成人式、新年交歓会 1月9日（日）

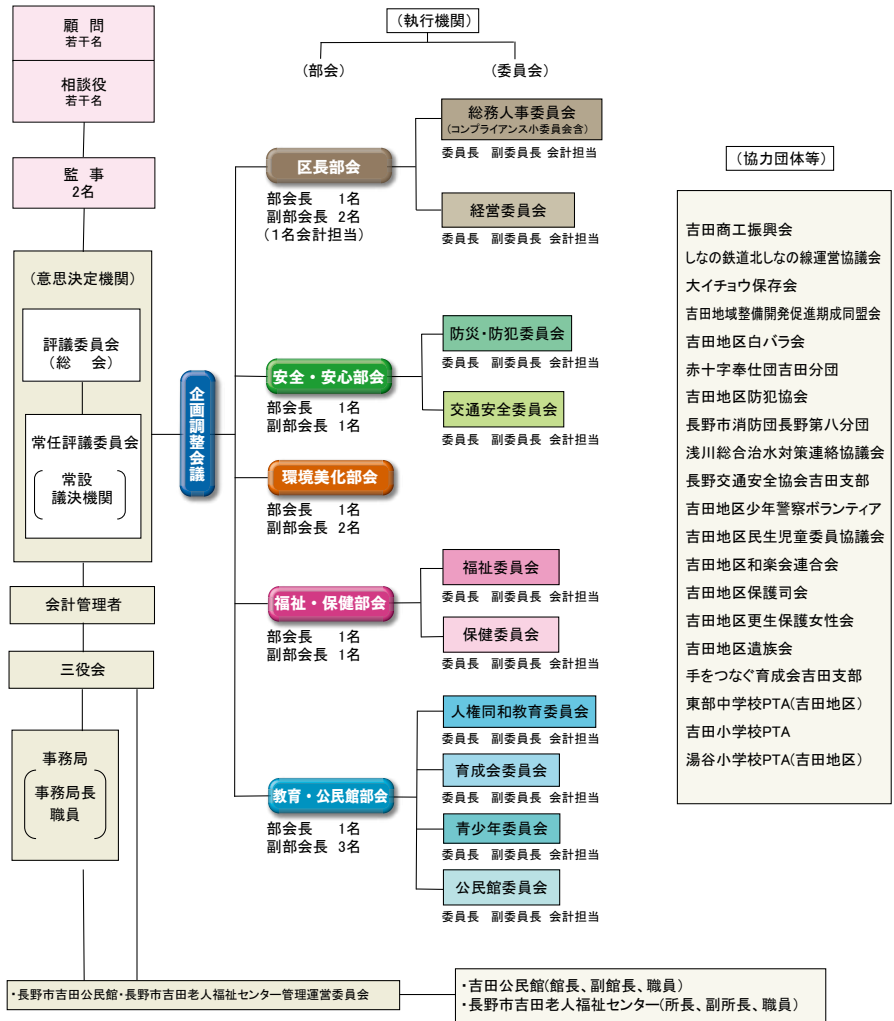
吉田地区住民自治協議会組織図

令和3年度
吉田地区住民自治協議会役員等・顧問・相談役

役職名	氏名
会長	水内 和義
副会長	井澤 靖
副会長	黒柳 文男
区長部会 部会長	水内 和義
安全・安心部会 部会長	勝田 延雄
防災・防犯委員会 委員長	倉澤 光朗
交通安全委員会 委員長	勝田 延雄
環境美化部会 部会長	上原 成明
福祉・保健部会 部会長	福澤 成則
福祉委員会 委員長	福澤 成則
保健委員会 委員長	今井 敏子
教育・公民館部会 部会長	山崎 弘道
人権教育委員会 委員長	滝澤 昇
育成会委員会 委員長	金子 小夜
青少年委員会 委員長	宮尾 美紀
公民館委員会 委員長	山崎 弘道
会計管理者	山岸 亨
監事	岡谷 利昭
監事	牧野 延子
顧問	三井 経光
顧問	近藤 満里
相談役	霜田 市郎
相談役	塚田 和雄

令和3年度 区長部会名簿

町名	氏名
押 鐘	水内 和義
桐 原	小林 治男
上 町	水倉 健一
吉田田町	森山 実
吉田横町	押見 善一
本 町	井澤 靖
北本町	福澤 弘
広 町	清宮 利花
小 町	黒柳 文男
吉田東町	徳武 高標
中 越	田村 邦彦
太 田	勝田 和行
鍋 屋	山崎 和正
原 町	小松 悦雄
西 堀	小林 豊



令和2年度 吉田地区住民自治協議会一般会計 決算報告
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

収入額	26,857,149 円
支出額	21,778,602 円
差引額	5,078,547 円

収入の部 (単位: 円)

項目	予算額 (A)	収入済額 (B)	差引 (B)-(A)	内容
1 公的補助収入	16,210,000	15,978,133	△ 231,867	
(1) 地域いきいき運営交付金	14,610,000	14,610,000	0	長野市から
(2) 補助金	1,600,000	1,368,133	△ 231,867	長野市、市社協から
2 負担金収入	5,920,250	5,920,250	0	
3 繰入金	0	1,155,174	1,155,174	事務所移転特別会計
4 雑収入	357,704	391,546	33,842	
前年度繰越額	3,412,046	3,412,046	0	
合計	25,900,000	26,857,149	957,149	

支出の部 (単位: 円)

項目	予算額 (A)	支出済額 (B)	差引 (A)-(B)	内容
1 区長部会	1,187,500	181,214	1,006,286	会議費、部会・諸団体協同事業
2 安全・安心部会	330,000	45,189	284,811	交通安全石碑の管理費他
3 環境美化部会	541,000	166,607	374,393	花いっぱい運動、草刈り機購入
4 福祉・保健部会	905,000	161,228	743,772	夏季見舞・年末慰問他
5 教育・公民館部会	2,425,000	507,703	1,917,297	用具保管倉庫設置
6 事務局費	11,670,000	7,911,311	3,758,689	人件費、自治活動保険料、複合機使用、廃棄物処理費用他
7 配分・委託料・補助金	12,975,370	12,505,350	470,020	15地区への配分、団体への補助金、地区負担金返還
8 繰出金	300,000	300,000	0	地域たすけあい事業
9 予備費	1,487,130	0	1,487,130	
合計	31,821,000	21,778,602	10,042,398	

令和3年度 吉田地区住民自治協議会一般会計 予算
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

収入予算額	33,600,000 円
支出予算額	33,600,000 円
差引額	0 円

収入の部 (単位: 円)

項目	3年度予算額	内容
1 公的補助収入	16,697,000	
(1) 地域いきいき運営交付金	15,097,000	長野市からの交付金
(2) 補助金	1,600,000	長野市から、長野市社会福祉協議会から
2 負担金収入	5,946,000	
(1) 地区負担金	5,946,000	15地区からの負担金
3 繰入金	5,500,000	放課後子どもプランから 3,000,000、公民館から 1,300,000、老福から 1,200,000
4 雑収入	378,453	
(1) 雑収入	378,453	募金事務費、利息他
5 前年度繰越金	5,078,547	
合計	33,600,000	

支出の部 (単位: 円)

項目	3年度予算額	内容
1 区長部会	1,135,000	会議費、部会・諸団体協同事業、視察研修他
2 安全・安心部会	380,000	
3 環境美化部会	541,000	花いっぱい運動、先進地視察研修他
4 福祉・保健部会	905,000	
5 教育・公民館部会	2,605,000	
6 事務局費	11,500,000	人件費、自治活動保険料、会議費、備品消耗品費、複合機使用料、自治協だより
7 配分・委託料・補助金	7,916,000	15地区への配分、団体への補助金
8 繰出金	5,951,000	
(1) 特別会計	450,000	地域たすけあい事業へ
(2) 財政調整基金積立金	5,501,000	特別会計からの繰入金
9 予備費	2,667,000	
合計	33,600,000	

都市計画道路 高田若槻線 桐原～吉田 開通



高田若槻線開通にあたり

実行委員（桐原区長） 小林 治男



この度、高田若槻線（桐原～吉田田町）が開通したことにより、また周辺の幹線道路整備が進んだことと相まって、渋滞の解消、交通安全に寄与するものと期待しています。

とは言え、地元の桐原区民にとりましては、この道路が住宅地を東西に分断することとなり、利便性の向上に理解しつつも、東西の交流が阻害されることが懸念されます。

このため、環境変化に対応して、地域一体となって安心・安全なまちづくりに向けて取り組んでいくこととします。

また、多くの工事関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げますとともに、特に道路建設にあたり土地建物を提供していただきました多くの地権者の皆様のご協力に感謝申し上げます。



高田若槻線の開通について

実行委員（前 吉田田町区長） 飯田 雄尚



都市計画街路「高田若槻線」の開通から月日が過ぎ、振り返りますと約15年間の長きにわたり、諸先輩方の努力と協力のおかげで開通の運びとなりました事を嬉しく思います。この道路は街の中心部を通ることから建設にあたり土地建物を

を手放し、移転を余儀なくされた大勢の皆様に心より感謝を申し上げます。

開通後は通勤時間帯のSBC通り交差点を頭に東西南北の渋滞になっております、この交差点は通学の安全を考慮して歩車分離スクランブル交差点とした結果信号待ち時間が長くなりました。

また、今まで車が多くいつも混み合っていた南北の通りが大変に静かな通りに成りました。高田若槻線は郊外から市内への動脈と成り長野市の発展に益々重要な道に成ることでしょう。吉田田町区は高田若槻線が開通し町が分断されましたが、我が町の強い絆で新しい道路と共に『安全、安心』な町に発展することをお祈り申し上げます。



編集後記

第43号をお届けいたします。

「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず。」は、自然の営みに比べて人の世の儚さを憂う漢詩です。現下のコロナ禍に、例年積み重ねてまいりました各種行事も断念せざるを得ない時流の中で、昨年度後半から吉田地区住民自治協議会の職員になられた松橋良三事務局長、井口厚美地域福祉ワーカーの二人をご紹介します。前任の西澤直樹事務局長、滝澤ちはる福祉ワーカーの後任として既に活躍されています。5月末で曾根浩次長が惜しまれながら退職されました。吉田地区を愛し、愛される活動を目指し、各種情報の発信に努めてまいりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。